



本社・第一工場（外観）／第二工場（内部）

- 本社所在地：広島県広島市安佐北区
- 事業概要：紙器・紙工製品の製造販売、紙器・紙工機械の製造販売（全自動高級箱機 国内シェア約7割）
- 常時使用する従業員：40名  
（2026年3月時点）
- 現在の売上高：12億円  
（2026年3月期）
- 法人番号：5240001036618
- Web：https://fuchu-shiko.jp/

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役  
三宅陽一郎

## 日本の高級箱文化を、もっと世界へ

1960年の創業以来、高級箱（貼箱）の製造販売と高級箱製造機械の開発という独自の両輪で、お客様の『価値あるものを包む』ニーズに応えてきました。日本の高級箱文化を世界へ発信すべく、新工場移転による生産能力拡充、グループ各社との連携、新たな分野への挑戦を通じて、社員・地域・お取引先と共に成長し、2036年に売上高100億円を実現します。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

2036年に売上高100億円の達成を目指す。直近期売上高 約12億円（2026年3月期）を起点に、10年間で約8倍の成長を計画。①新工場移転による既存事業の生産能力拡充、②同業を中心としたM&Aによるグループ規模拡大、③本業30億円達成後の異業種多角化、の3本柱で達成する。

### 課題

- ・機械売上の年度変動が大きく、収益の安定化
- ・熟練技能の属人化・暗黙知依存
- ・M&A候補先の発掘と買収後の統合（PMI）体制整備
- ・異業種多角化に向けた人材・ノウハウの獲得

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- 【1】既存事業の拡大（新工場移転）  
新工場移転による生産能力の大幅拡充、省力化・自動化、高付加価値機・IoT機能の内製化、上海工場との連携強化による海外市場拡大。
- 【2】M&Aによる規模拡大  
2020年に同業の中堅製造会社（大阪）を100%子会社化した実績がある。今後も同業を中心としたM&Aを継続し、グループ規模を段階的に拡大。
- 【3】異業種多角化  
本業で売上30億円規模を達成後、飲食業ほか異業種への進出を検討。

### 実施体制

- ・現状：設計～製造～組立を一貫対応する社内体制（従業員40名）。グループ会社（大阪）と連携。中国・上海に自社海外工場を保有。取引先全国約2,500社、輸出先6か国。
- ・今後：新工場稼働に向けた増員・採用計画、技能標準化（作業標準書・動画）、M&A候補先の探索および買収後統合（PMI）チームの整備、外部リソース（M&Aアドバイザー・金融機関・設備メーカー）の活用を推進。